

## それは ある日突然訪れる

これからお年寄りは、誰を頼りに、何を支えに生活していけば良いのでしょうか。息子、娘が一人前になり「ほっ」と一息ついたと思つたら、今度は自分が息子、娘の世話にならなければならない状況が待っています。しかし、息子、娘にも、それぞれの生活があります。

ここで、私が聞いた、一家5人の生活を例にしてみましょう。

夫婦共働き、子供2人は学校、70歳代のお年寄りが1人で家庭に残っている、という状況です。お年寄りが1人で日中家にいるということになりました。「家族に気を遣わずに、ゆっくりと好きなこと



ができる」と思いがちです。この家庭でも、そのように思っています。しかし、ある日突然、お年寄りの行動に変化が起きたのです。「痴ほう」という症状でした。この家庭の場合は、ご近所との付き合いが多かったことから、たまたま気が付いた隣人が家族へ連絡してくれたから良かったのですが、その日を境に、この家庭は大変な事態に見舞われてしまったのです。

## 介護の現実

現在、家庭で介護をされているかたも数多くいらっしゃると思います。確かに昔からの日本の中では「それが当たり前」であったのかも知れませんが、特に、閉鎖的な所では、介護のために施設に親を入所(入居)させることで、いろいろ取りざたされるケースもあると聞いています。しかし、今はそんな時代ではないと考えます。

家庭で介護をするに「自分の時間が無くなる」「思うように外出できない」「精神的に負担が多くなる」「疲れる」「毎日イライラする」「最終的には「経済的な負担が多くなる」など、様々な問題を抱えることとなります。

また、介護されるお年寄りも、

いくら家族であっても、常に監視されている状況では、生活をしていくうえで安心できる「ほっ」とすることのできる場が失われることになる、と私は考えます。

## グループホームへの入居

前述の家庭では、家族会議を何度も開きました。奥さんが仕事をやめて介護をするか、はたまたヘルパーさんをお願いして介護をしていただくか、特別養護老人ホームへの入所はできないかなどいろいろ話し合ったそうです。

そんなとき、たまたま奥さんの友人で介護施設に勤務しているかたが訪ねてきたのでした。そのかたに相談したところ「グループホーム」を紹介されました。そしてグループホームにそのお年寄りは入居し、今では元気に暮らしています。

私のリポートを通して「グループホーム」とはどのようなものなのかを皆さんに紹介したいと思えます。

## グループホームとは？

グループホームとは、そもそもどのようなものなのでしょうか。



8月1日オープンのグループホームかみやま

そこで、3月釈迦内に開設したグループホームバンドー大館」と、8月1日花岡町に開設予定の「グループホームかみやま」を訪ね、バンドーウエルフェアグループ(株)事業開発営業部次長の小山真さんと、大館圏域ふくし会特別養護老人ホーム神山荘施設長の村松春一さんから基本的な考え方を伺いました。

## 《グループホームの

### 基本的な考え方》

痴ほう性高齢者が、小人数(5人〜9人)を単位とした共同住宅の形態で、食事の支度や洗濯、